



2025年3月期決算説明会 質疑応答

(回答者)

取締役専務執行役員 企画管掌 川名 康正

<質問1>

長期経営ビジョン最終年度目標を達成するにあたり、東京産業株式会社の事業検討はノン・ オーガニック部分に該当するのか。また、今後の検討スケジュールを伺いたい。

<回答1>

(川名)

現在検討段階であります。当社の企業価値向上に資すると判断すれば、候補の一つとして 検討することになるだろうと考えております。また、検討スケジュールにつきましては、 拙速にならない範囲で速やかにと考えます。また、仮に企業価値向上に資するものと判断 された場合は、話し合いの場を設けることについて検討していく事となると考えておりま す。

(回答者)

代表取締役社長 櫻井 昭彦

<質問2>

株式分割についての考えを伺いたい。

<回答2>

(櫻井)

東京証券取引所からは望ましい投資単位として 50 万円未満という水準が示され、最近では 10 万円程度が望ましいともされているなか、現時点では株式分割の決議には至っていないものの、今後検討の必要があると認識しております。



(回答者)

代表取締役社長 櫻井 昭彦取締役専務執行役員 川名 康正

<質問3>

東京産業株式会社の株式取得の経緯を伺いたい。

<回答3>

(川名)

東京産業株式会社の大株主であったシンプレクス・アセット・マネジメントから株式を譲渡いただき取得致しました。取得に係わり、その他関係者に相談したことはなく、当社の判断でございます。

(櫻井)

当社と東京産業株式会社は、事業の類似性が高いことから企業価値の向上に繋がるとのご判断から当社へ売却のご相談をいただいたもので、当社の能動的な株式取得ではございません。また取得にあたり、インサイダー情報にも配慮し他社への相談は行っておりません。三菱重工業株式会社に対しては、同社株式取得後に大量保有報告書に基づいた説明をさせていただきました。

(回答者)

取締役専務執行役員 企画管掌 川名 康正

<質問4>

今後の検討内容には、東京産業株式会社との経営統合も含まれるのか。

<回答4>

(川名)

あらゆる選択肢を含めて検討してまいりますが、現段階で決まったことはございません。

以上

(将来の予測に関する注意事項)

本資料にて開示されておりますデータおよび将来に関する予測につきましては、本日現在入手可能な情報に基づくものであり、予測不能、 もしくは不確定な要因により、大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

